

産業振興、地域の活性化に精力的に取り組む

2019年度 当初予算総額で290億50万円を計上

企画財政課 ☎53-1113

2019年度の当初予算規模は、一般会計147億1,600万円（前年比2.4%減）、特別会計117億376万円（1.4%増）、企業会計25億430万円（0.1%増）、財産区会計390万円（33.3%増）、全体では290億50万円（0.7%減）となりました。

「海津市第2次総合計画」では、「水と緑と人がきらめく 輪でつながるまち 海津」を将来像に、人口減少に歯止めをかけるため、「地域の賑わいと活力の向上」、「子育て環境の整備」、「安心・安全な生活環境の整備」の3つの重点施策を掲げて施策を進めています。

美しく潤いのある自然環境のなかで、安心して働き、将来を担う子どもたちを育て、ずっと住み続けることができるまちの実現のため、重点施策について全庁横断的な体制で進めるとともに、市民の皆さんや関係団体との協働により取り組みます。

新年度はこの重点施策の一つである「地域の賑わいと活力の向上」に向けて、さらに観光資源やイベントに磨きをかけ、海津ブランドを構築し、全国から観光客が訪れるよう働きかけを行い、東海環状自動車道海津スマートインターチェンジの建設や、駒野工業団地への企業誘致を加速化させ、若い世代を中心とし地元での雇用の場を確保し、都市としての賑わいを創出するため、引き続き全力で取り組みます。

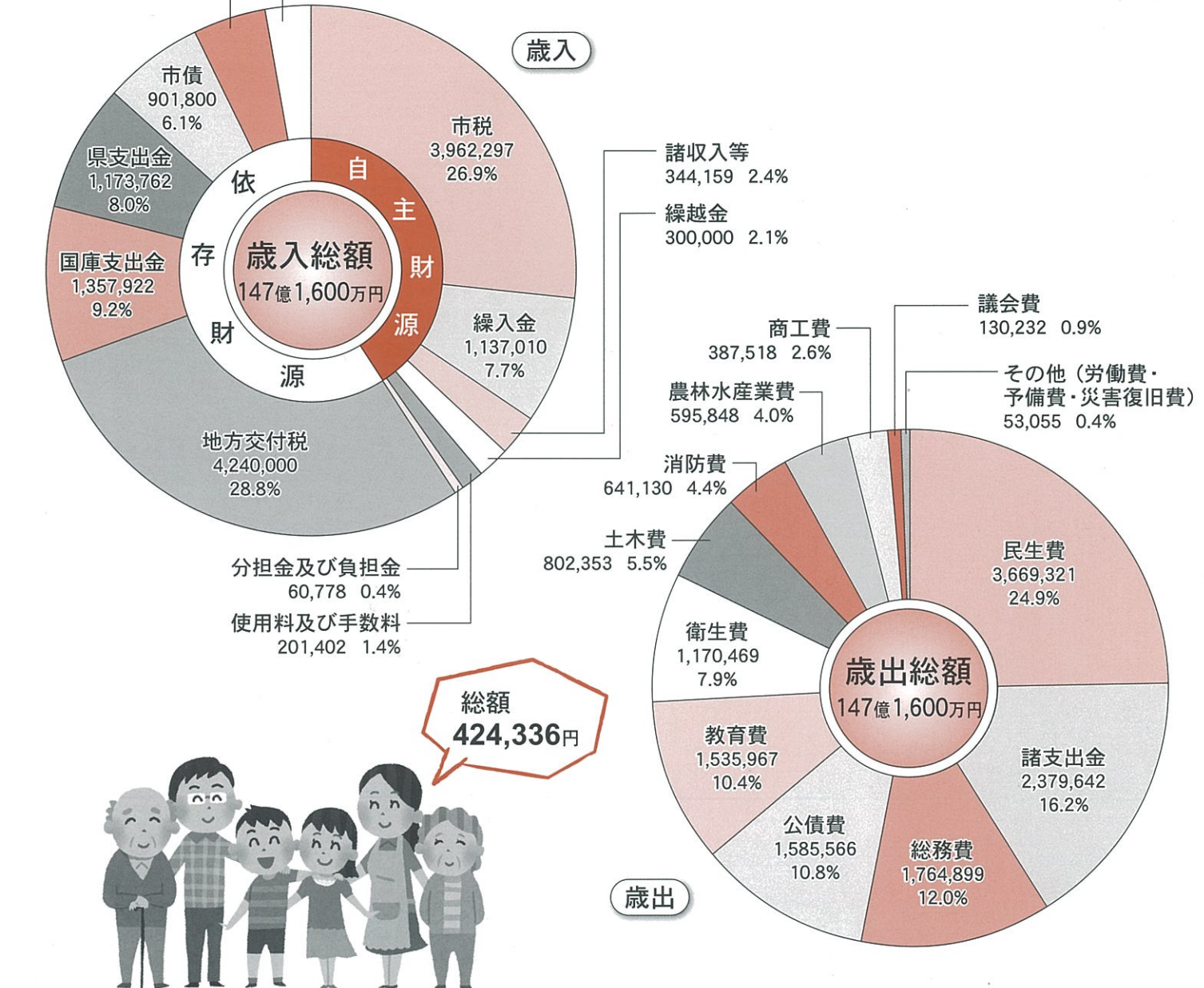
厳しい経済情勢が続く中、行政運営事務事業の見直しをこれまで以上に進め、限られた財源を重点的かつ効率的に配分、執行し、元気な海津市、持続できる海津市、開かれた海津市を目指し、市政運営に取り組みます。

2019年度 会計別当初予算

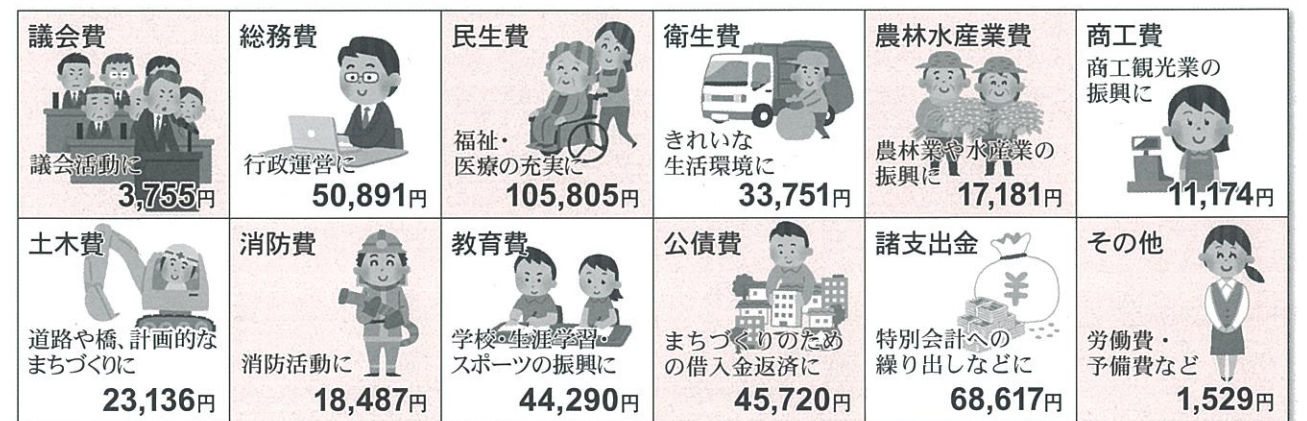
(単位：千円)

会計名	予算額	前年度比較(増減額)
一般会計	14,716,000	△362,000
特別会計	11,737,600	163,700
クレール平田運営特別会計	115,900	4,300
月見の里南濃運営特別会計	117,300	2,800
介護老人保健施設在宅介護支援センター特別会計	50,800	700
国民健康保険特別会計	4,622,400	△47,600
介護保険特別会計	3,458,800	35,300
後期高齢者医療特別会計	758,500	19,900
下水道事業特別会計	2,613,900	148,300
企業会計	2,543,000	1,900
水道事業会計	1,541,300	△1,800
介護老人福祉施設事業特別会計	320,300	△62,700
介護老人保健施設事業特別会計	681,400	66,400
駒野奥条入会財産区会計	2,400	600
羽沢財産区会計	1,500	0
合計	29,000,500	△195,800

2019年度 一般会計当初予算 (単位：千円)



市民1人あたりの予算の使いみち (一般会計)



※平成31年1月1日現在 市の人口34,680人